Dr.TENMA's Project Notes

テンマ博士の開発ノート

目次

CG設定資料 1

キャラクター 2
アイコン・パターン 21
背景 25

イラスト設定資料 34

キャラクター 35
イラストデザイン集 53
アイコン・パターン 57
背景 61

アルバム集 63

ATOM

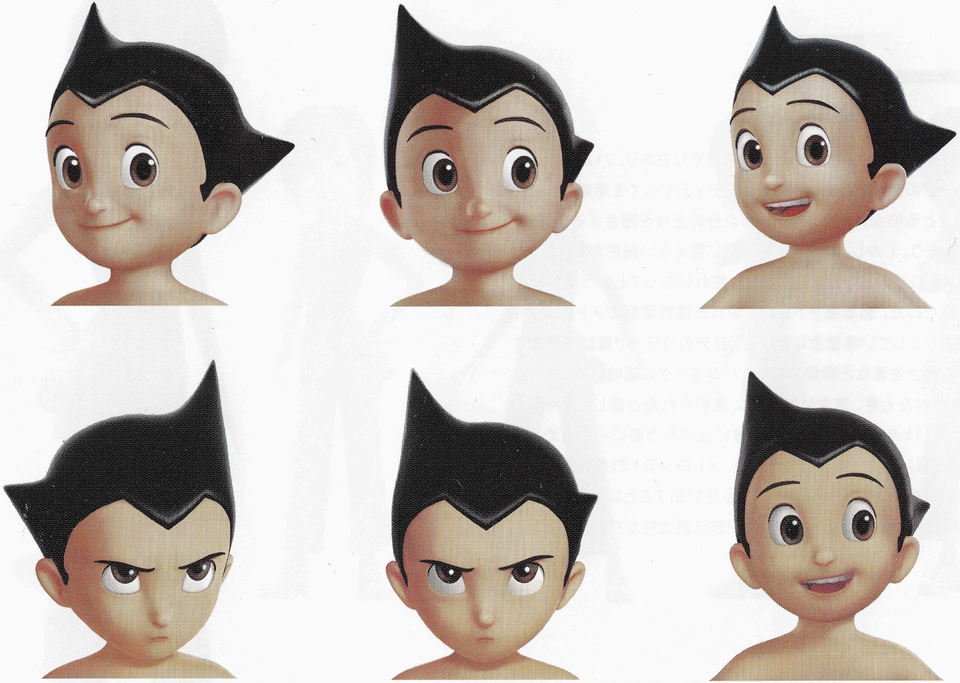
CG設定資料

1

キャラクター

アトム

彼は自分を、メトロシティで最も有名な科学者テンマ博士の13歳になる息子、トビーだと信じていた。しかしその正体は、博士が悲劇的な事故で亡くした息子に、身も心もそっくりに作り上げた最先端ロボット――。ロボットが息子の身代わりにならないと感じた博士は、アトムの機能を停止する決意を固める。父親に愛されていないことを知ったアトムは大きなショックを受ける。さらに追い打ちをかけるように、自分が人間ではなくとてつもないパワーを持ったロボットであることを悟るアトム。自分は何者なのか？父親に見捨てられ、どこへ行けばいいのか？彼はアイデンティティの危機にさらされることになる。メトロシティのストーン大統領はアトムのスーパーパワーを恐ろしい武器にしようと目論んでいた。一方、地上にやって来たアトムは、ロボット部品をあさる子供たちのグループに加わることに。アイデンティティを失ったままアトムは自分を人間の子供と偽って、仲間たちの信頼を得ていく。しかしグループのリーダーであるハムエッグに人間でないことを知られてしまい、暴力的なロボットバトルで戦わされることになる。ストーン大統領に捕らえられ、メトロシティに連れ戻されたアトムは、テンマ博士の手による機能停止の危機に直面する。それは彼にとってもはや一巻の終わりに思えた――自分はどこに行ってもはぐれ者で、本当に心を寄せられる場所などどこにもないのではないか？しかし、自分の機能を停止させようとするテンマ博士をアトムが許した瞬間、博士はようやく目を覚ます。アトムがいかに特別な創造物であるかに気づいた博士は、その真の目的を果たさせるため彼を解放する――アトムの真の目的、それはメトロシティと地上を破壊から救うことだった。



コーラ

賢く、機転のきく17歳の少女。タフだが思いやりもあり、ハムエッグ率いる子供グループの母親的な存在。メトロシティのすべてを毛嫌いしているような言動をとる彼女に対し、アトムは自分の正体を隠さざるを得ず、ウソをついてしまう。しかし、コーラにも仲間に言えない秘密があった。実は、彼女自身メトロシティの出身者で、離れ離れになってしまった両親を恋しく思っていたのだ。ある夜アトムは、壊れた携帯電話でメトロシティへ電話をかけようとしている彼女に気づき、自分のパワーで電話を修理する。二人の間に絆が生まれた瞬間である。ハムエッグの策略によってアトムの正体が暴かれたとき、彼女はアトムに裏切られたと感じ、深く傷つく。が、ロボットバトルでアトムが勇敢に敵に立向かう姿に心を打たれ、彼女はアトムを信じようと決心する。その後、メトロシティの存続がかかった一大バトルの危機においても彼を窮地から救い出すことにもなる。物語の最後では両親との再会を果たし、その長い旅に終止符が打たれる。

キャラクター

お茶の水博士

テンマ博士の同僚として科学省に勤める研究者。変わり者で、理想主義者。アインシュタインを思わせる風貌を持つ。自ら開発したブルーコア・エネルギーがストーン大統領率いる軍隊によって強奪されてしまったことにショックを受ける。ロボットとしてのアトムの性能の高さはテンマ博士の開発の賜物だが、その人間性は心優しいお茶の水博士に由来している。心優しく思いやり深い、アトムにとっては叔父さんのような存在。"父親"であるテンマ博士にはない愛情で彼を理解している。

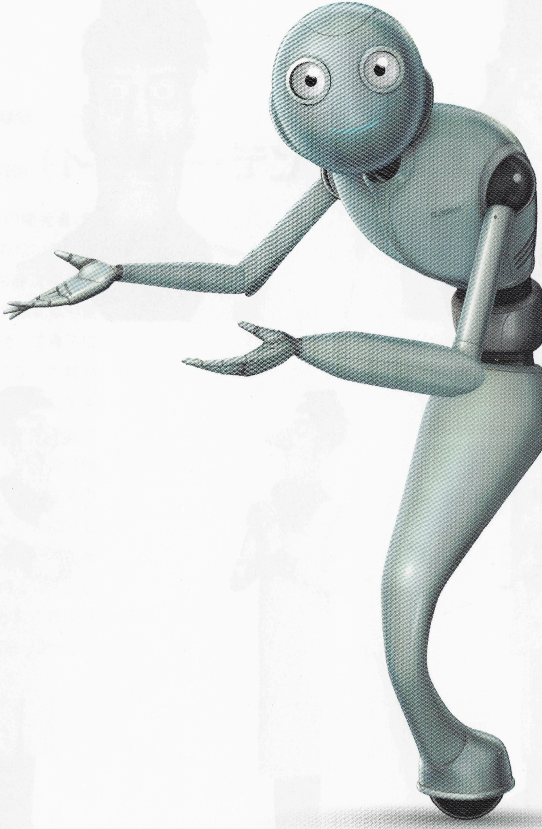
テンマ博士（ドクター・テンマ）

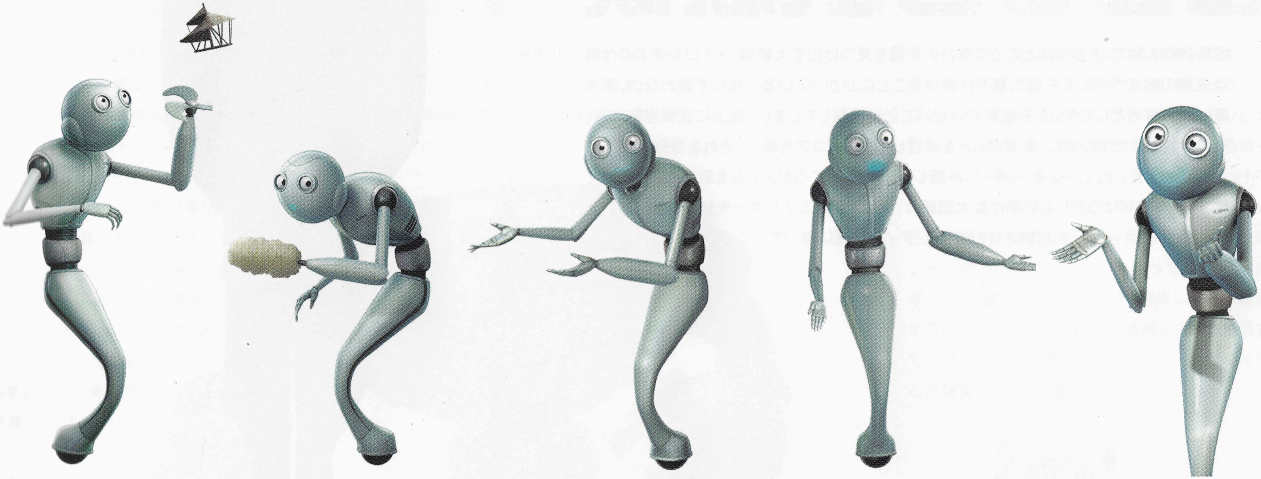
メトロシティを繁栄のユートピアにした数々のテクノロジーの開発者。科学に人生を捧げる研究者でありながら、息子トビーには惜しみない愛情を注ぐ父親でもある。そして、トビーもまた、科学への情熱と冷静沈着な性格を父親から受け継いでいた。ところが、研究室での実験の失敗により愛する息子を失ったことで、彼は深い悲しみに沈んでしまう。そして息子に瓜二つの外見と同じ記憶を持ったロボットを造ることで亡くなった我が子を取り戻そうと決意。同僚のお茶の水博士の開発による驚異的なエネルギー源、ブルーコアを使って、ロボットを起動させる。一見、開発は成功に思えたが、新たに誕生したトビーは息子とずいぶん違っていた。彼は他のロボットたちに思いやりを抱く、陽気で無邪気な男の子だった。息子の喪失に塞ぎこむテンマ博士には、彼の本当の良さが分からず、ついにはその機能を停止させようとする。テンマ博士に必要とされていないことを知ったうえに、自分が人間ではなくロボットだと悟った彼は、博士のもとから逃げていく——。やがて親子は再会、博士は自分が造り出したこの少年ロボットのことをまったく理解していなかったと気づき、絆を取り戻す。

キャラクター

オリン

きわめて旧式の家事ロボット。歴史的遺物とも呼ぶべき古さだが、博士とトビーの世話や家事一般を遂行することはできる――たっぷりと時間を与えてさえやれば。欠点は非常に神経質なことと、すぐに回路が切れてしまうこと。片付けたり修理するよりも、散らかしたり壊してしまうことの方が多い。





ストーン大統領

好戦的な人物で、あらゆるところに争いの火種を見つけ出す大統領。メトロシティの存続は未来の敵を予想して先制攻撃を仕掛けることにかかっていると信じて疑わない。軍を率いる指導者としてさしたる敵軍のいないことに退屈してしまい、地上に宣戦布告する。その目的を果たすために、まずアトムを捕捉してブルーコアを奪い、それを自分のお気に入り軍用ロボット、ピースキーパーに移植しようする。ところがアトムを取り逃がしたうえに、歴史から学ぼうとしない愚かな大統領は、マイナスのエネルギーを放つレッドコアを使ってピースキーパーを起動させ、メトロシティを破滅に導いていく。

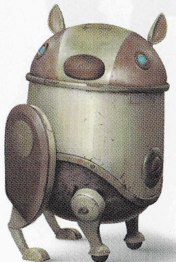
キャラクター

ピースキーパー

メトロシティの先端科学技術の結晶でありながらマッド・サイエンスの象徴ともいえるロボット。ストーン大統領によって最悪の破壊兵器として使用される。高性能のマシンガン、ミサイル、プラズマキャノンが装備されているうえに、あらゆる外敵を吸収してしまう能力を持つ、まさに悪夢の兵器。レッドコアの邪悪なエネルギーを装填されたピースキーパーは、科学省からの脱出を試みる際にトビーを殺してしまう。後日、アトムを捕らえられない怒りを抱え、周囲の助言に一切耳を貸さないストーン大統領が再びレッドコアを使って彼を起動させた結果、破滅的な事態が巻き起こされる。彼は操縦者、ストーン大統領をも吸収してしまい、その身勝手さや権力欲すら自らのものとし、レッドコアの恐ろしさを完全に具現化してしまう。科学省から飛び出したピースキーパーは、想像を絶する破壊力でメトロシティの人々に襲いかかる。

トラッシュ缶

モデルこそ旧型とはいえ、単なる雑種メカ犬ではなく、血統書つき"アルミニウム・レトリーバー"。ゴミ箱としてはもちろんながら、子供たちの忠実なペット、友達、そして偵察要員としていつも彼らのそばにいる。トラッシュ缶はアトムがロボットであることをいち早く感知するが、子供たちにその正体を説明できない。仕方なく、アトムが"メトロシティからやってきたひとりぼっちの寂しい少年"として受け入れられるのを、警戒しながら観察することに。結局、アトムへの警戒心がなくなるまでにはいくらか時間がかかったが、一旦仲良くなると誠実な友として頼もしい仲間となった。



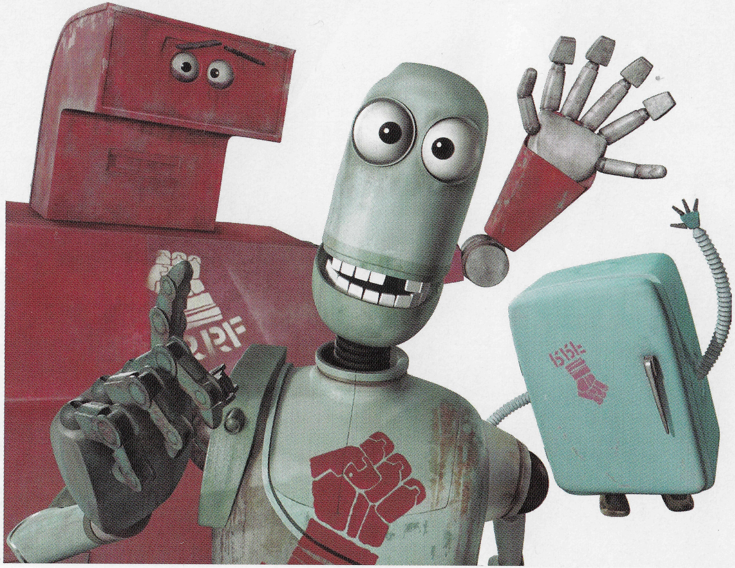
TRASHCAN

ゾグ

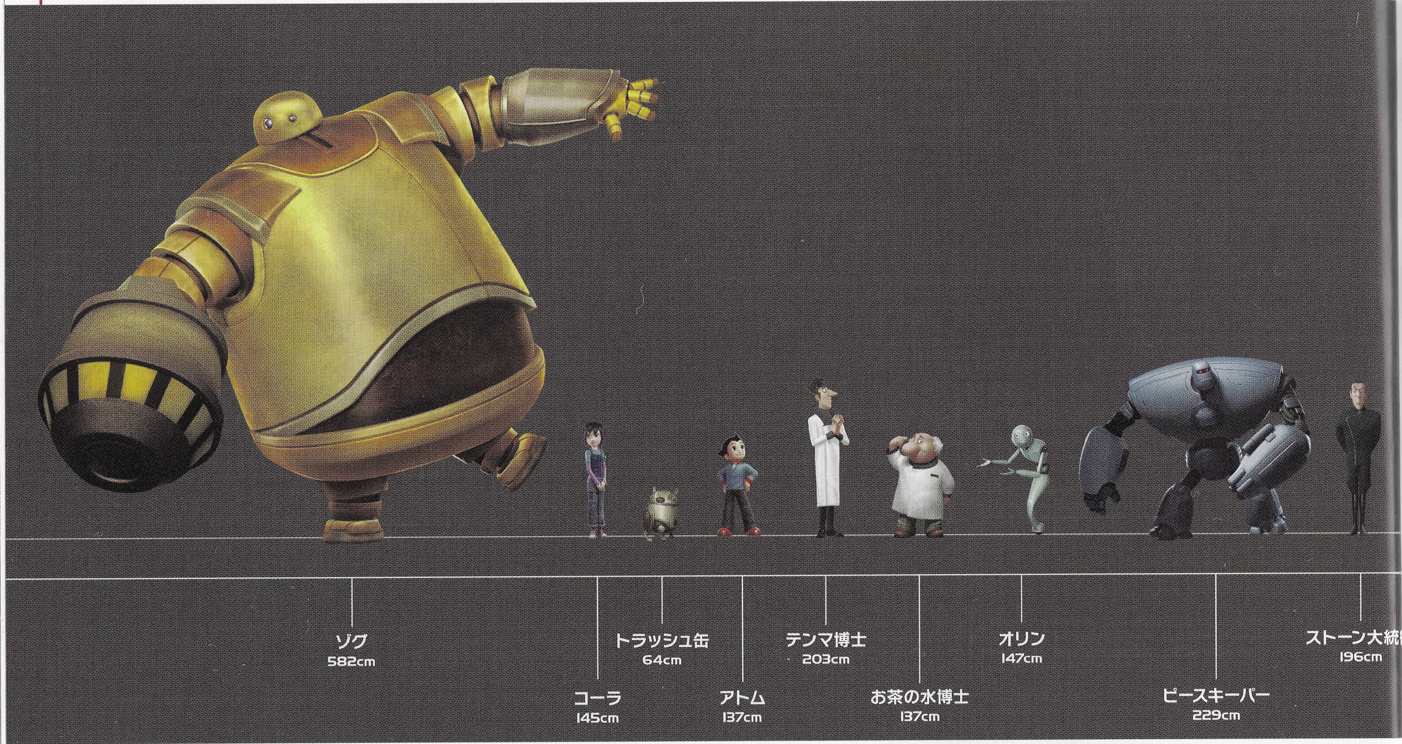
メトロシティから地上に捨てられるロボットはその時点でたいてい故障しているものだが、仮にそうでなくても何キロもの落下の衝撃でほぼすべてが破壊される。ところが、100年前の古い巨大ロボットが奇跡的にも無傷の状態で眠っていた。彼の名前はゾグ。人々は彼を巨大な鉄くずでしかないと信じて疑わなかった。しかし、アトムから分けられたブルーコアの力によって、彼は長い眠りから目覚める。これにより、アトムは力強い仲間を手に入れただけでなく、ハムエッグや子供たちから一目置かれることになるのだ。ゾグのような巨大でパワフルなロボットは、傷だらけで貧弱なロボットばかりの地上では珍しく、ロボットバトルでの優勝は目に見えていた。ハムエッグの卑劣な裏切りによって彼は強制的にアトムと戦わされることになってしまう。しかし、幸いにもゾグはロボット法の施行以前に作られたロボットであり、“ロボットは人間に背いてはならない”という法に縛られないため、ハムエッグの命令に逆らい、アトムとの友情を守った。後にゾグは、人間からの解放を実現できる有力メンバーとして、ロボット革命団(RRF)に勧誘される。心根はやさしく平和主義者。趣味は編み物らしい。

ロボット革命団(RRF)

ロボットにも尊厳はある。毎日人間にこき使われ、使い物にならなくなれば廃棄場で錆びゆくのみ──そんな生き方に不満を感じる者も中にはいる。ロボット革命団は、ロボットの権利拡大運動に日々励み、ロボットの明るい未来のために革命を計画中の集団である。が、人間に背くことを固く禁じるロボット法により、彼らの崇高なる計画は足踏み状態。それでも希望を捨てず、いつか人間を降伏させる日が来るのを夢見続けるのであった。常に新メンバーの勧誘に努めている革命団だが、現メンバーはマルクス主義のロボツキーに無政府主義者のスパークス、そして冷蔵庫のフリーザーの3名のみ。

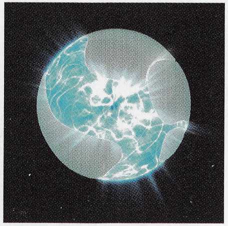


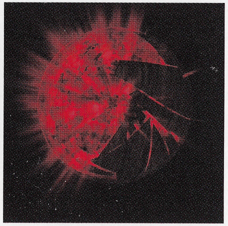
サイズチャート



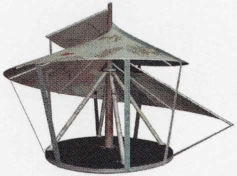
ゾグ
582cm
トラッシュ缶
64cm
テンマ博士
203cm
オリン
147cm
ストーン大統
196cm
コーラ
145cm
アトム
137cm
お茶の水博士
137cm
ピースキーパー
229cm

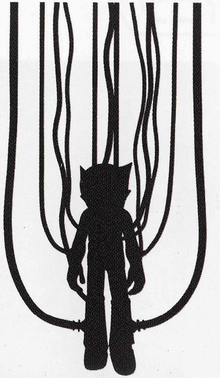
アイコン

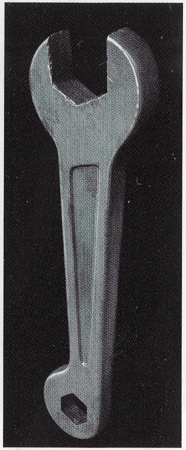


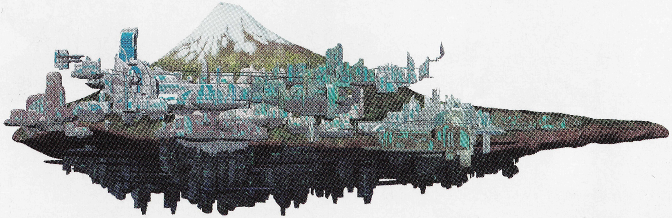


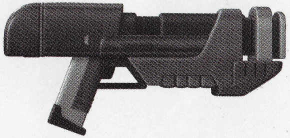
INISTRY OF
CIENCE

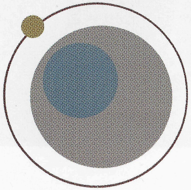


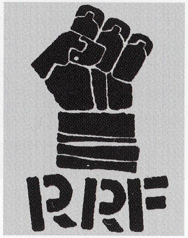


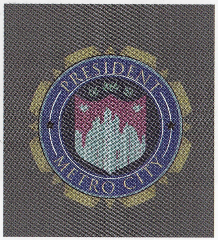




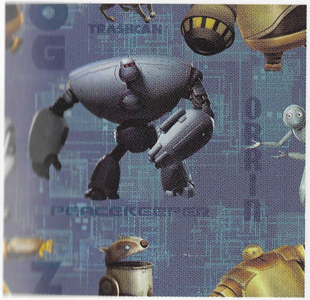
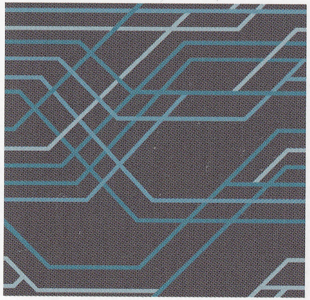
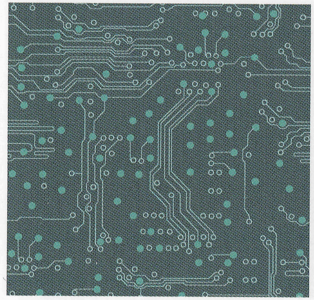
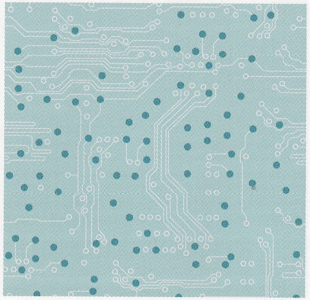
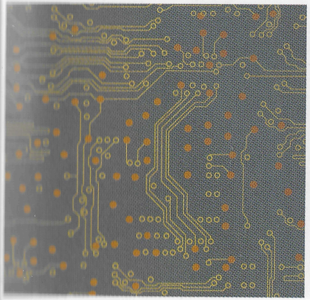
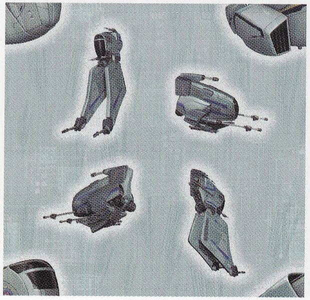


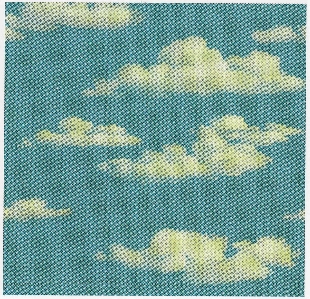


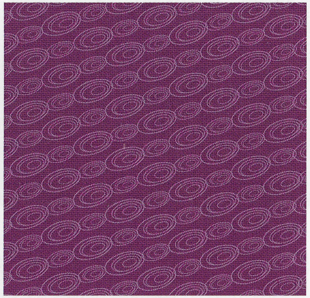

RRF

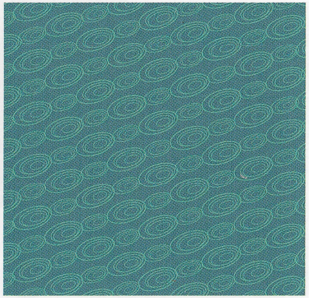

PRESIDENT
METRO CITY

パターン

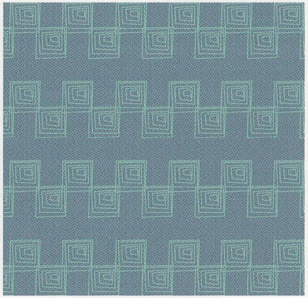




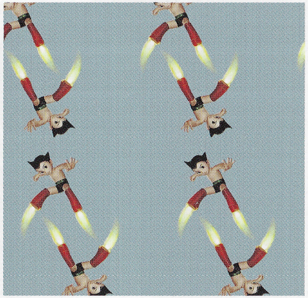


ASTRO BOY

ASTRO BOY

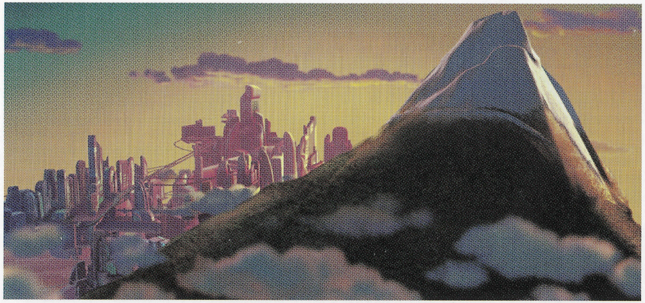


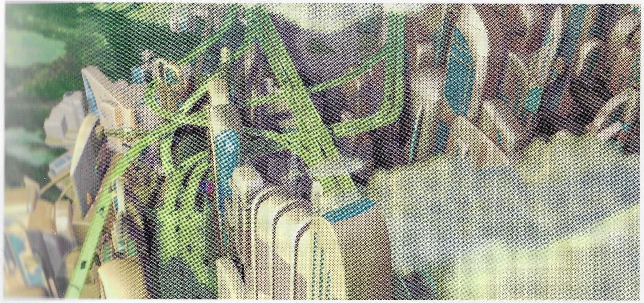
ASTRO BOY

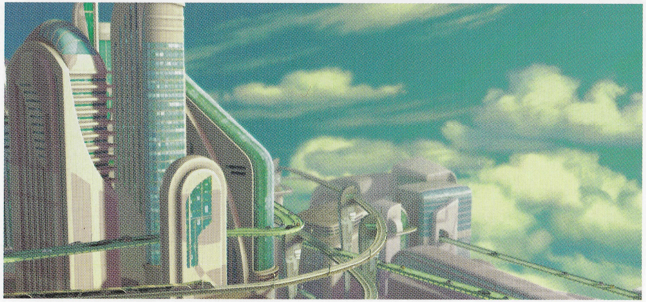


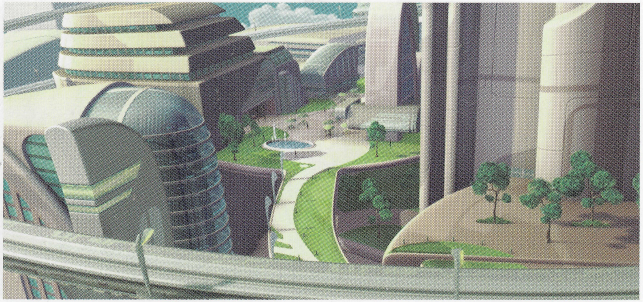
背景

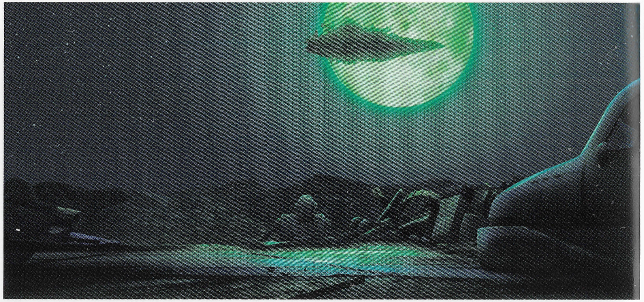
メトロシティ

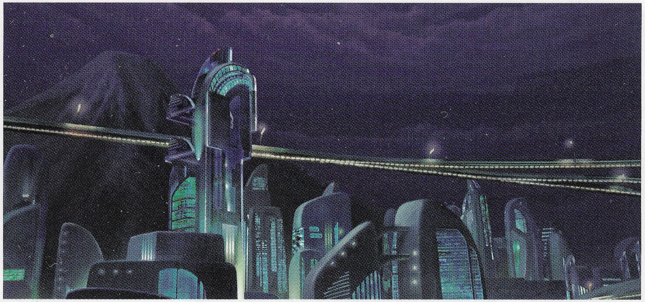


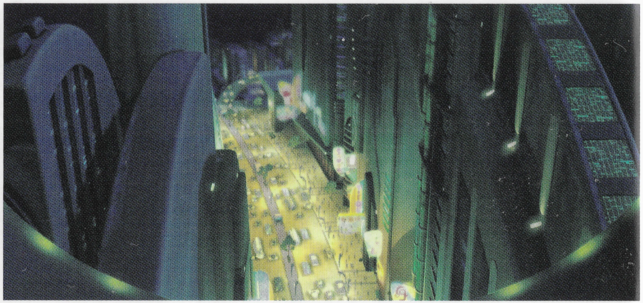


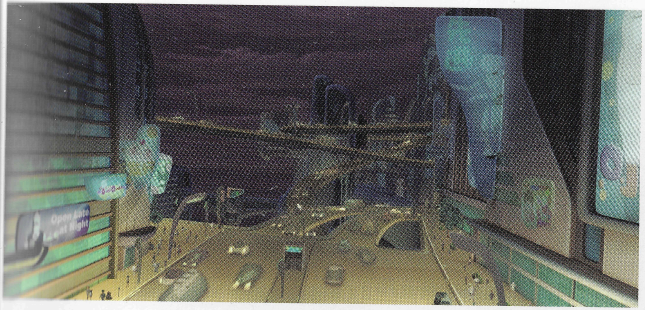


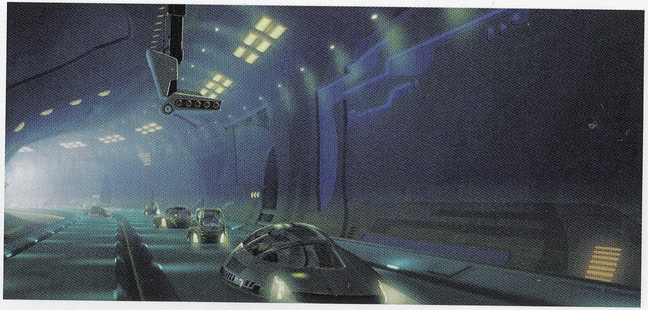






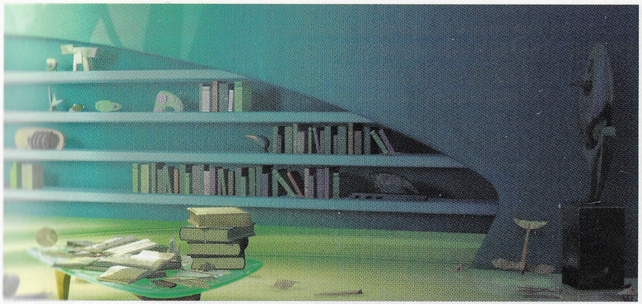


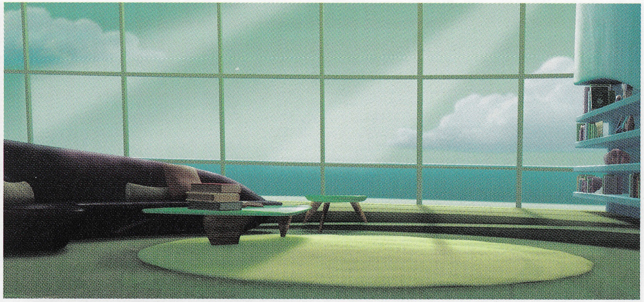


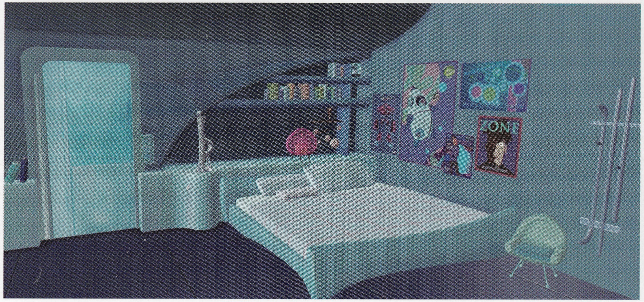


学校

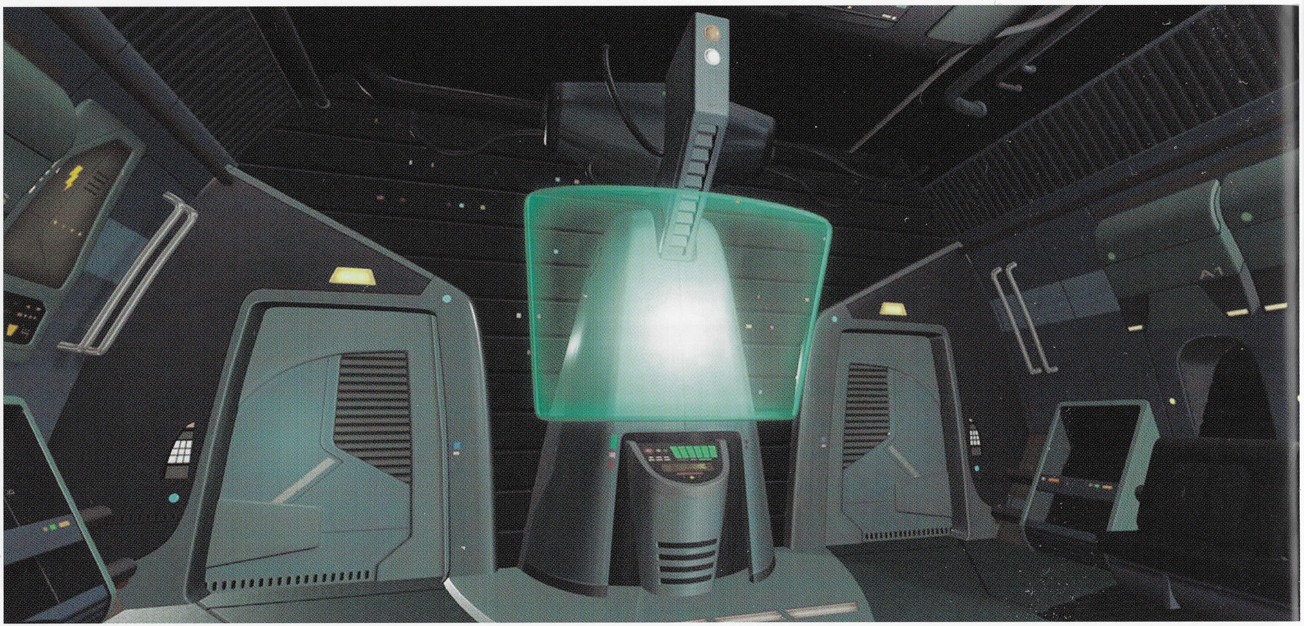
アトムの家

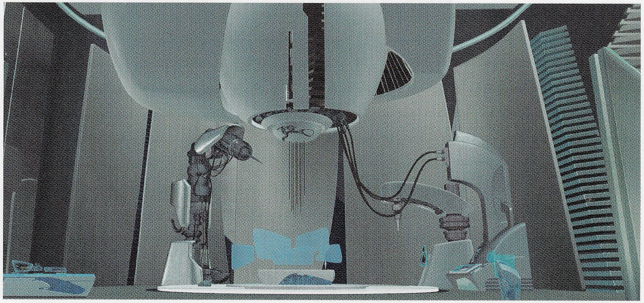


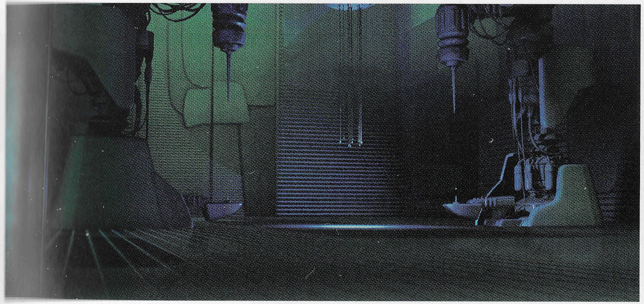


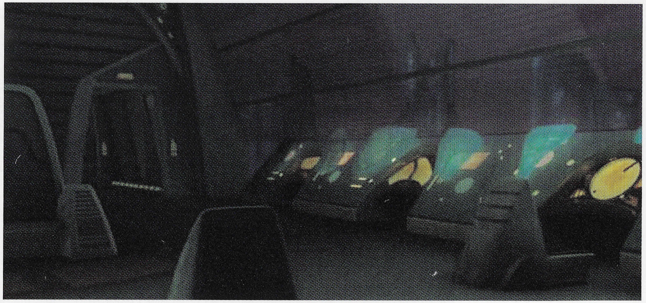


研究室

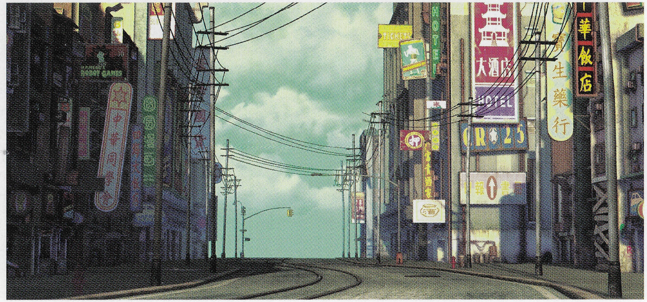


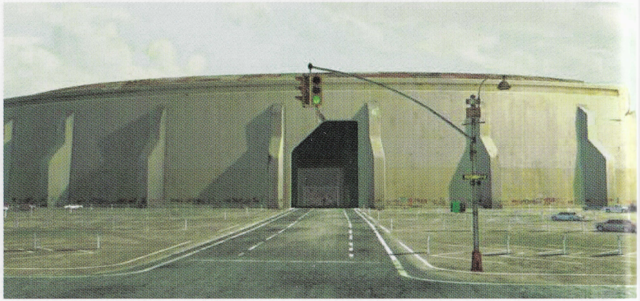




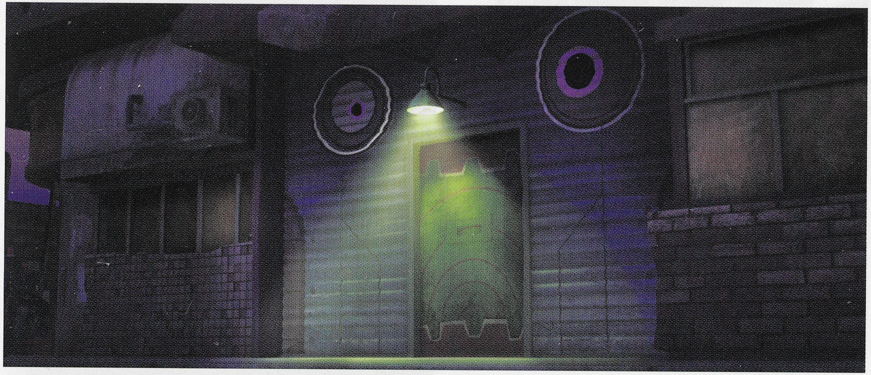


地上

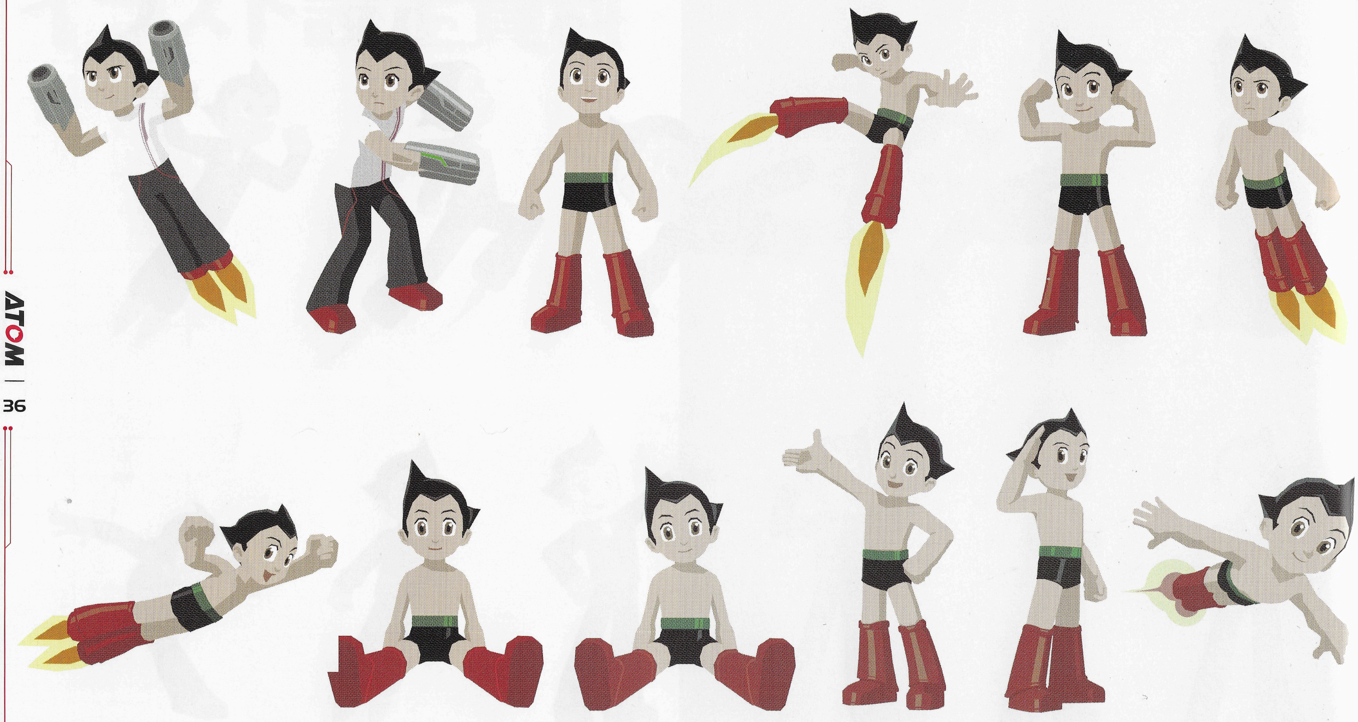


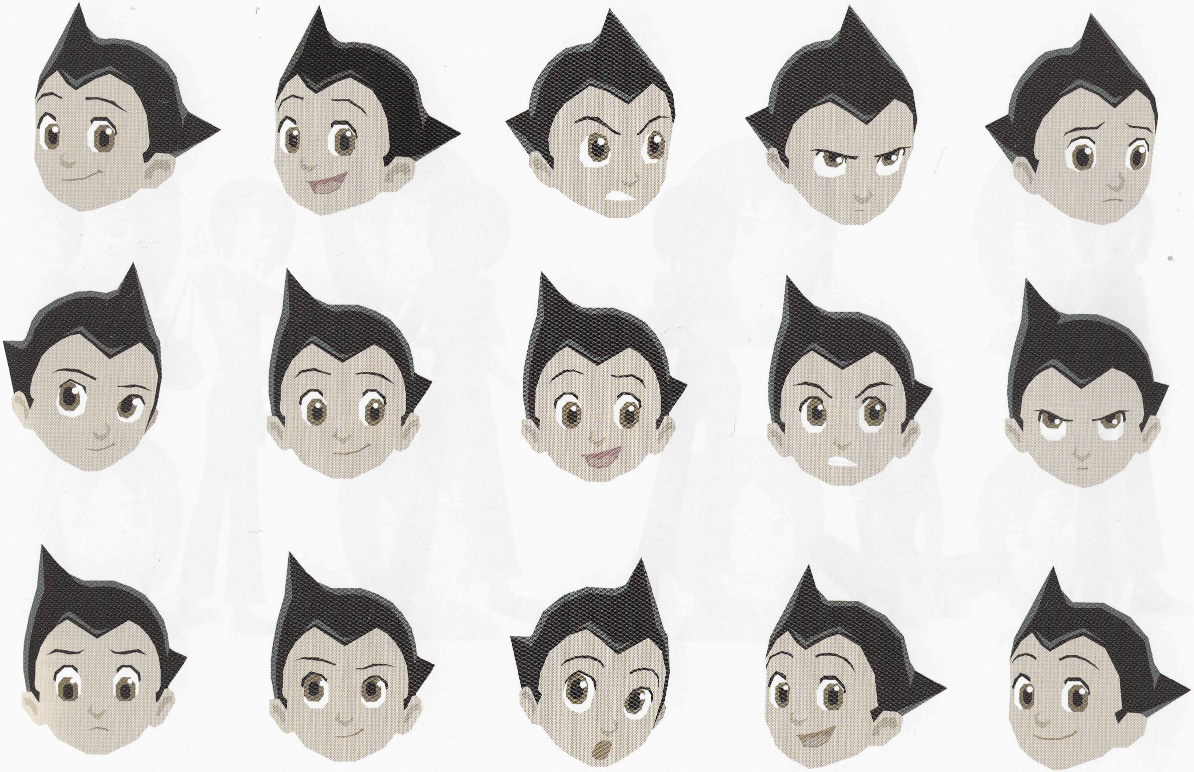


ハムエッグの家



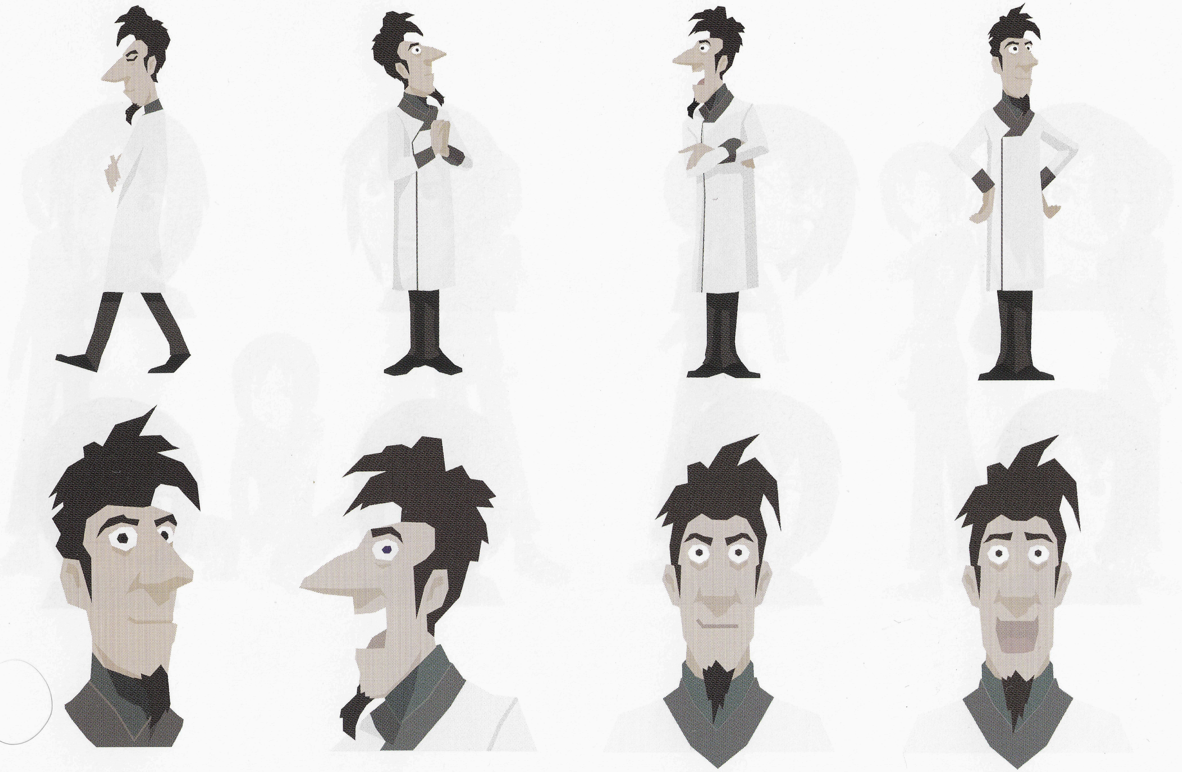
イラスト設定資料





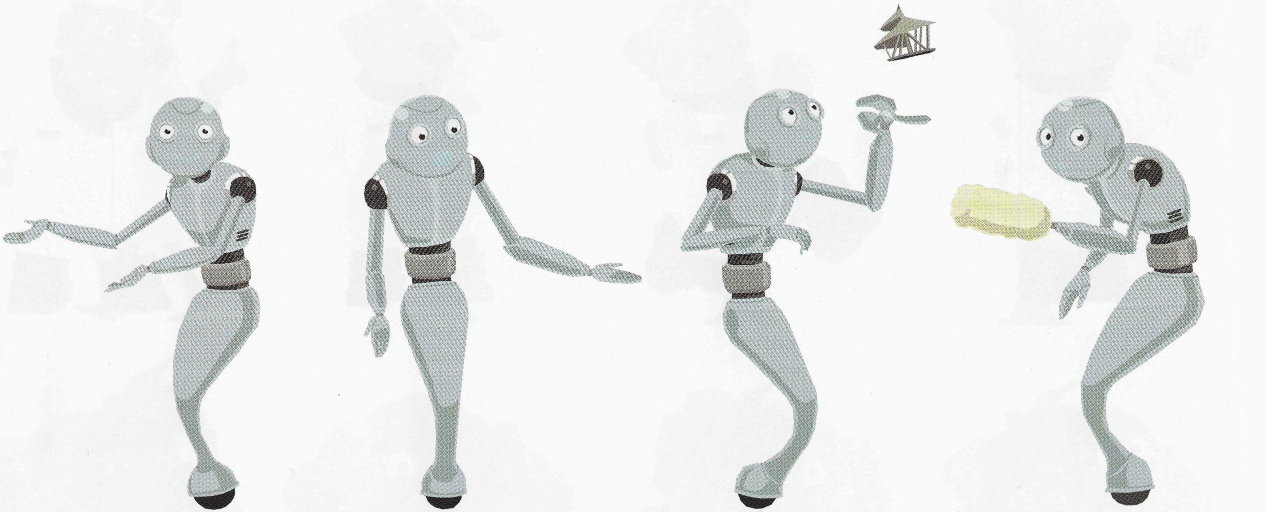
キャラクター コーラ

キャラクター テンマ博士（ドクター・テンマ）

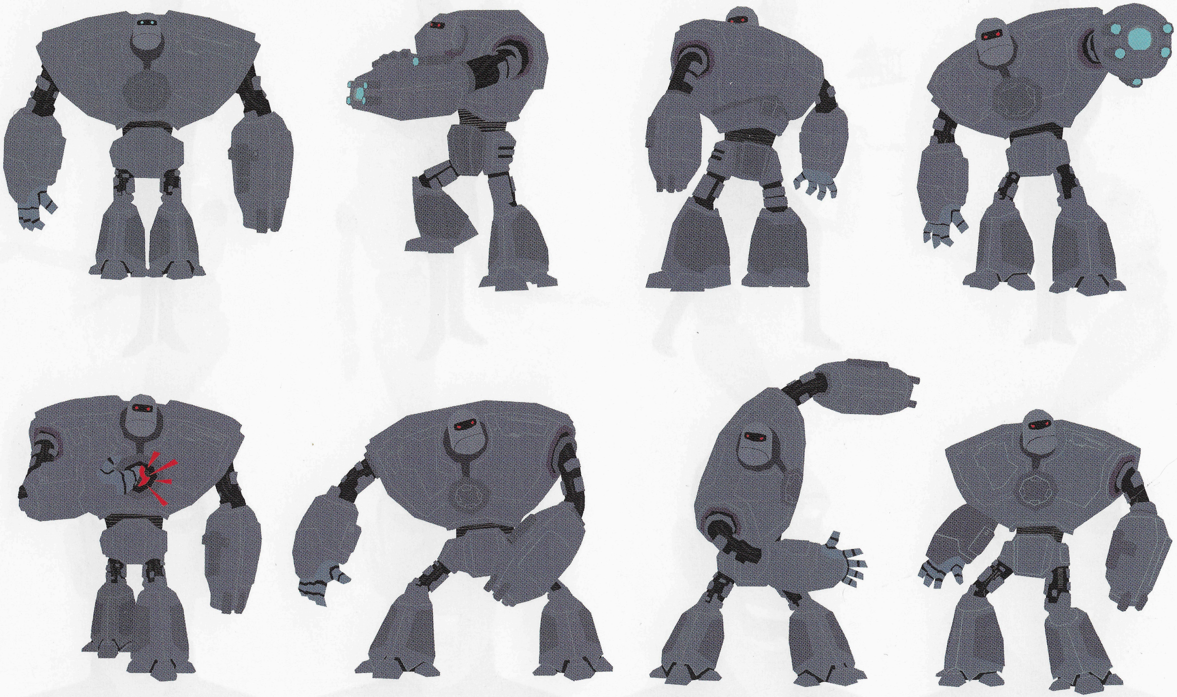


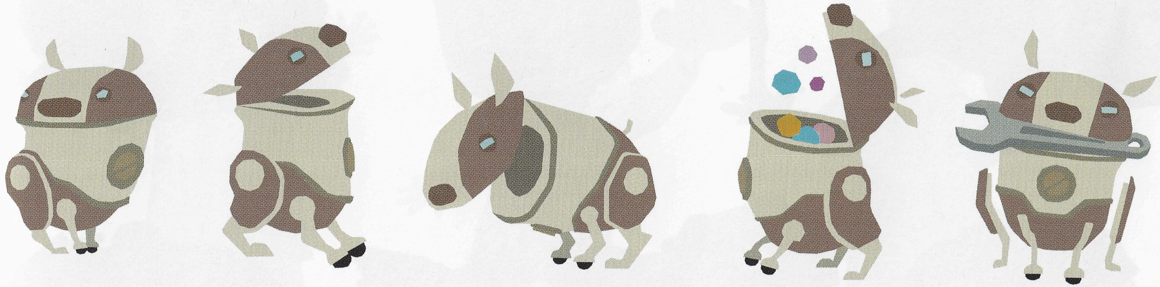
キャラクター お茶の水博士

オリン



キャラクター　ストーン大統領



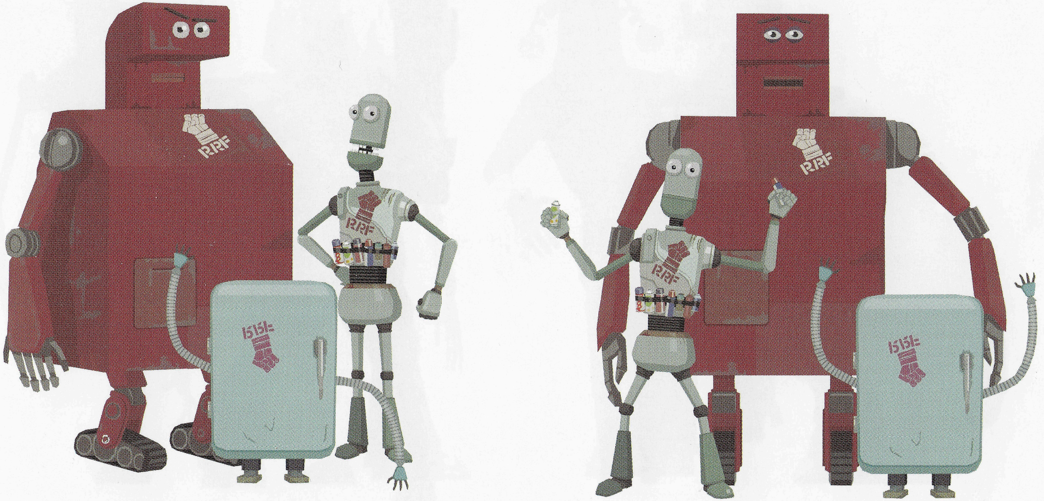


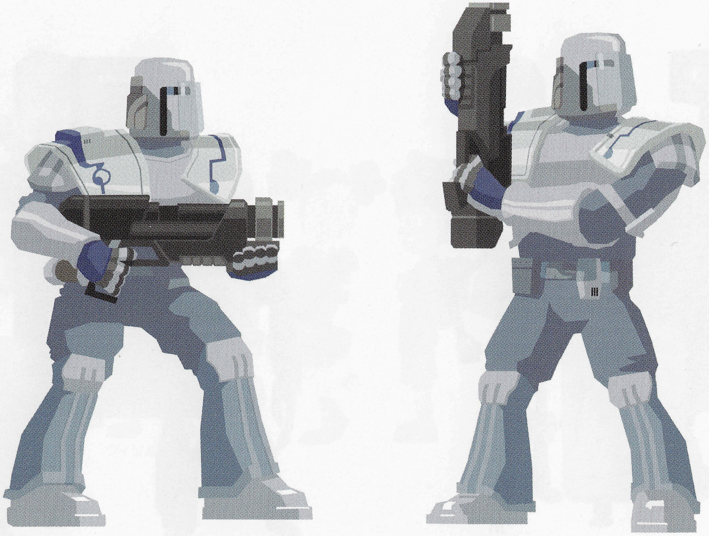
ZOG
ZOG
ZOG

キャラクター ハムエッグ

キャラクター ゼイン・スラッジ(双子兄) & ウィジェット(双子妹)

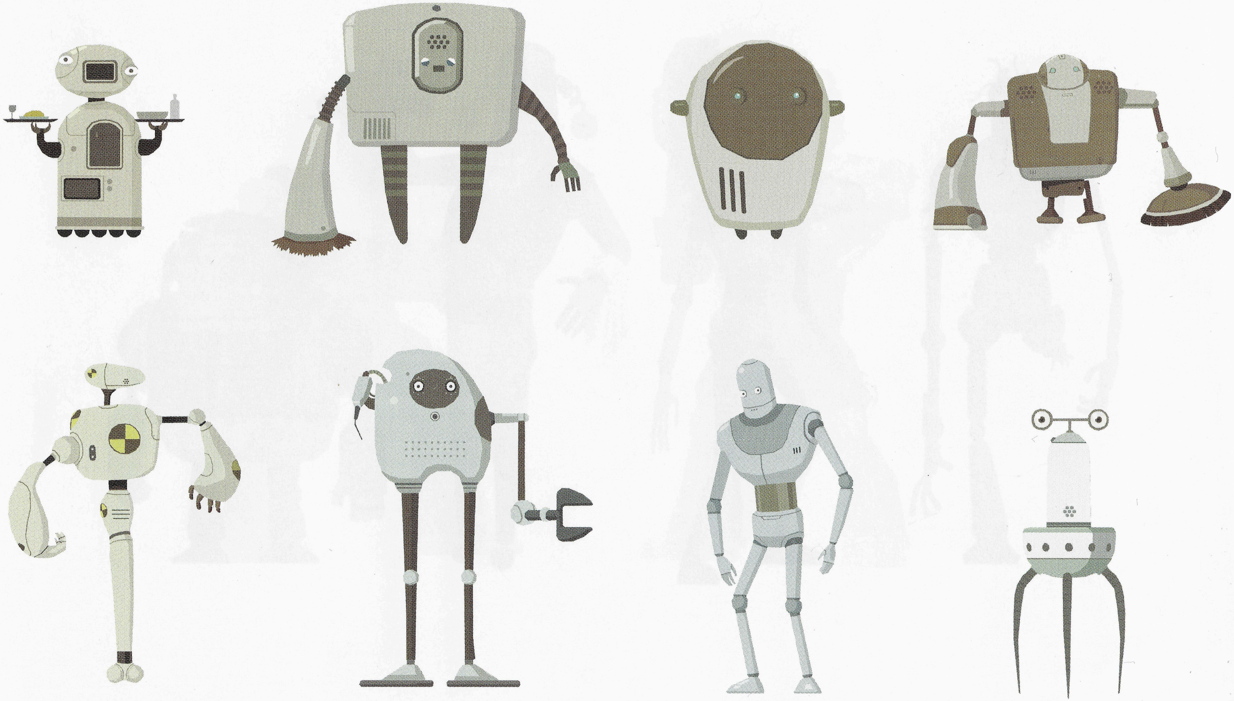
ロボット革命団(RRF)





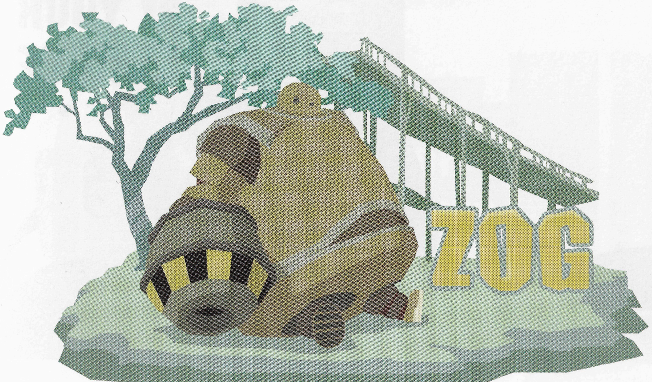
メトロシティのロボットたち

キャラクター メトロシティのロボットたち



I was
MADE READY

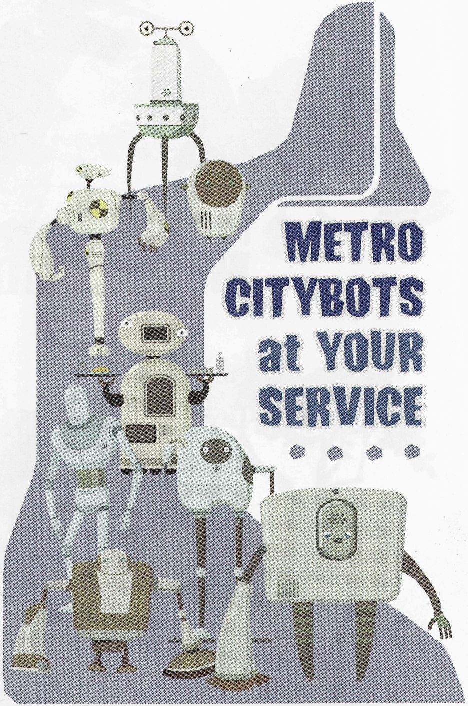
TRASH CAN
and CORA


ZOG

Let's go
and leak
oil on some
statues
Mr.Squi
queegee

TRASH
CAN

Welcome to
EARTH


METRO
CITYBOTS
at YOUR
SERVICE

Good Day
Master
Toby

DR.
ELEFUN

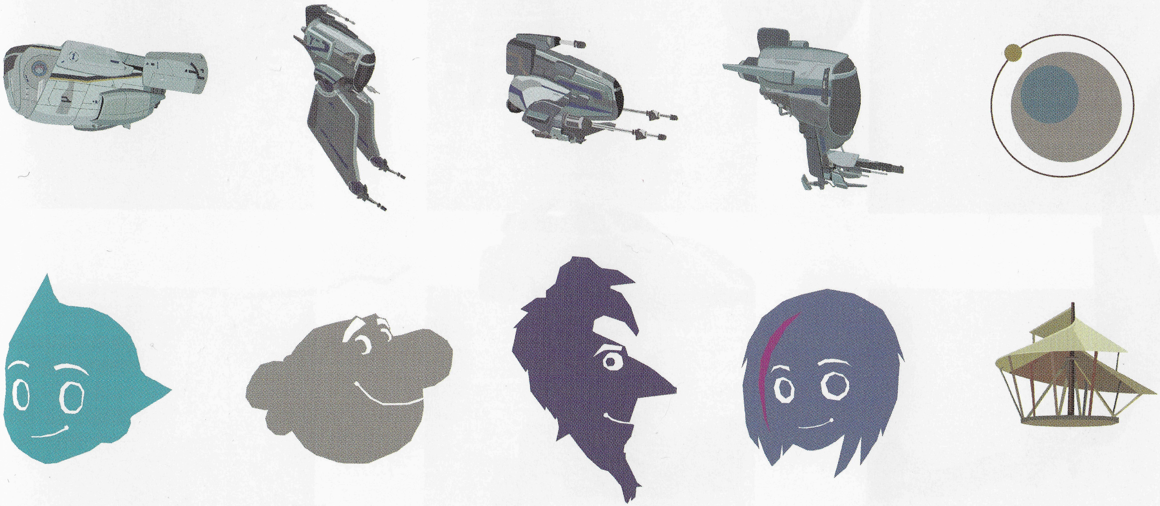
Built for
Adventure

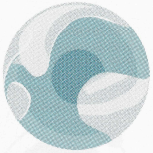
ORRIN
I am the man

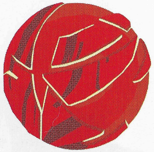
ASTRO
&CORA

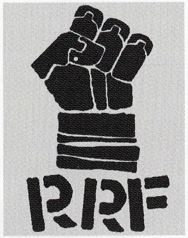
Viva La
Roboto-lution!
RRF

アイコン

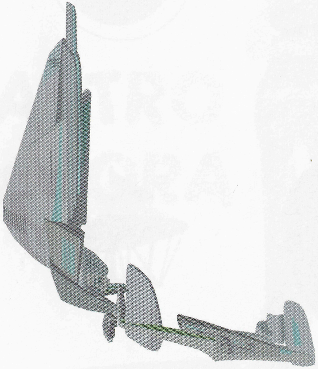


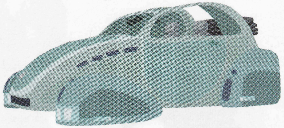


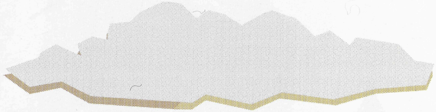


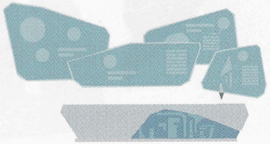

RRF

PRESIDENT
METRO CITY

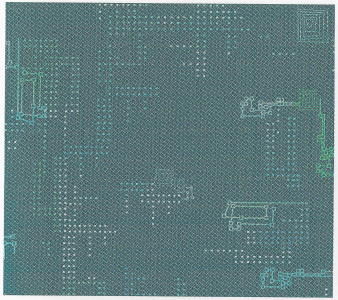
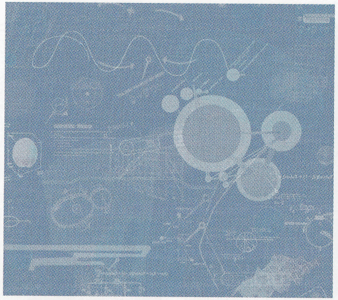
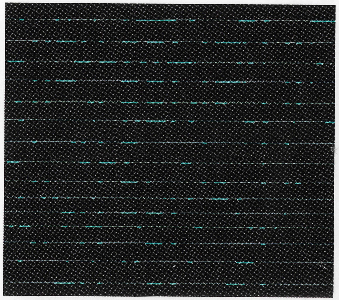
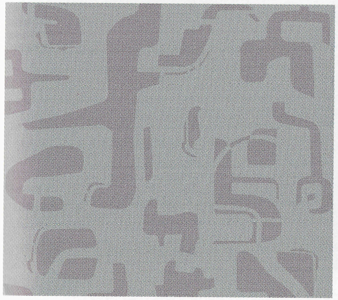
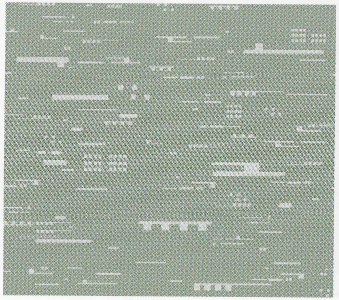
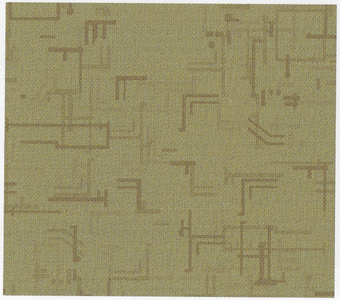


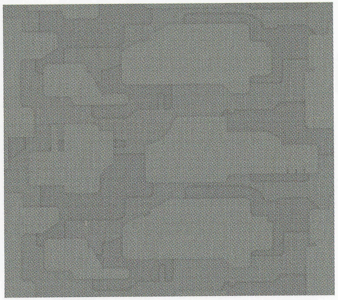


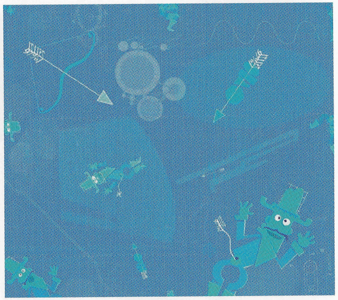


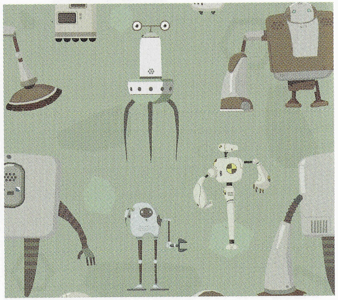


パターン



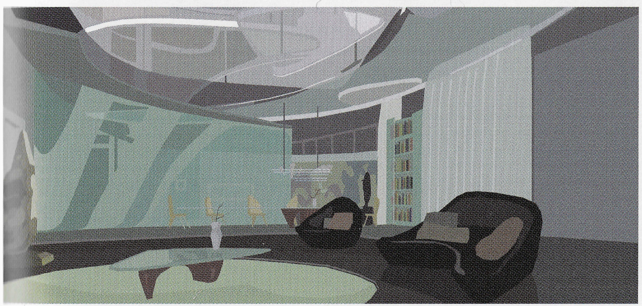




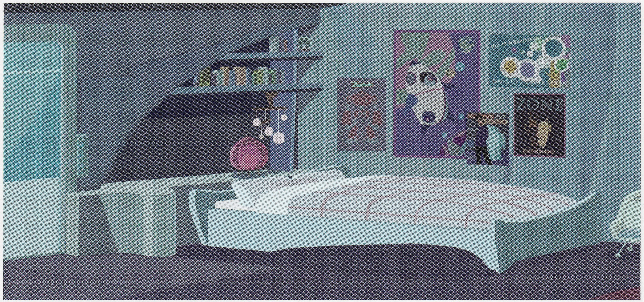
背景

メトロシティ

メトロシティの空

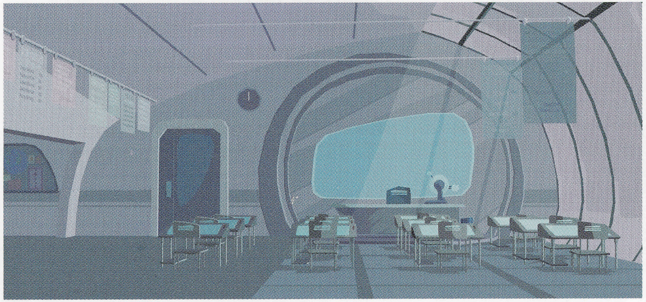


テンマ博士の居間

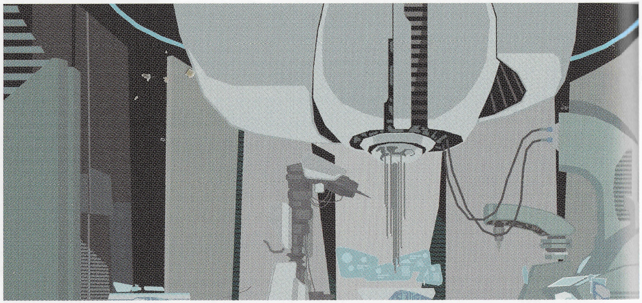


アトムの部屋

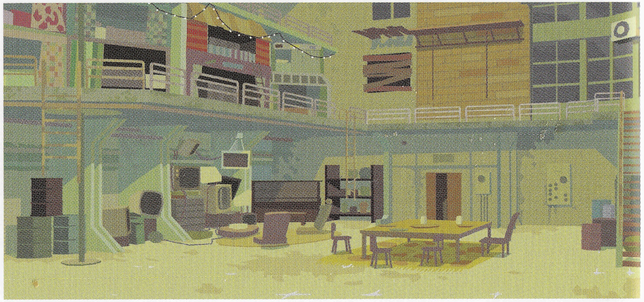
教室



研究室

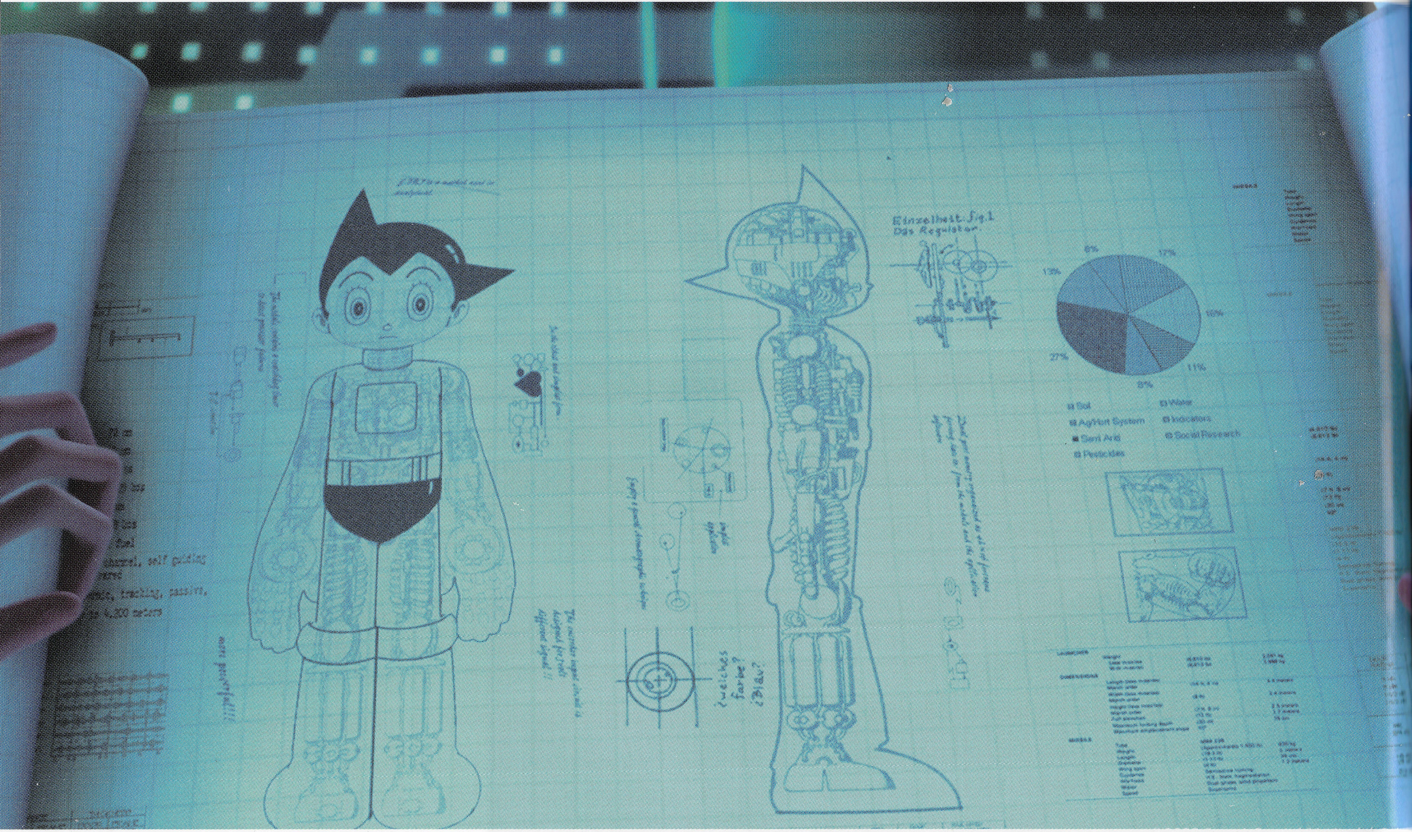


地上

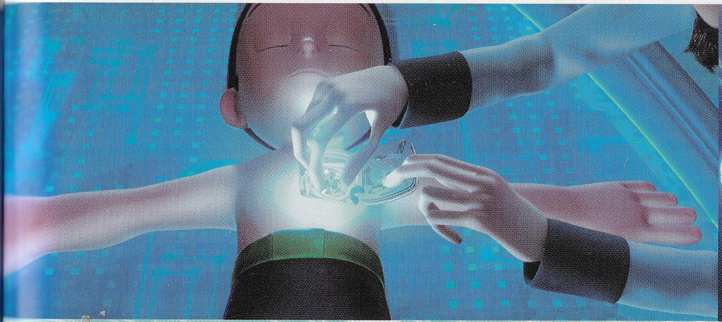


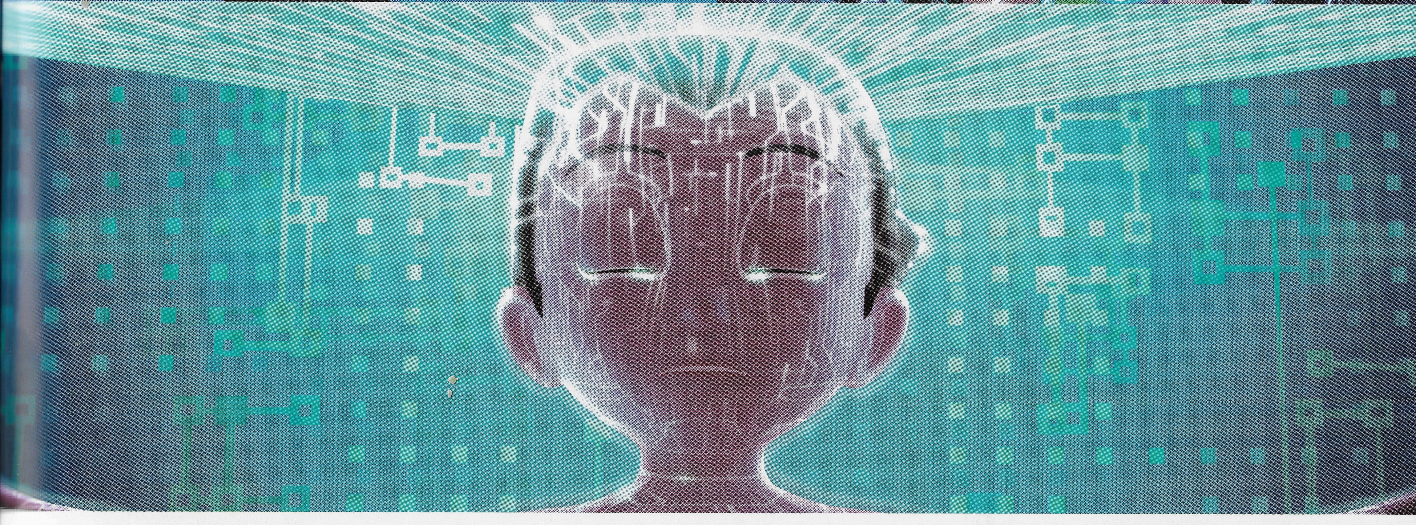
ハムエッグの家

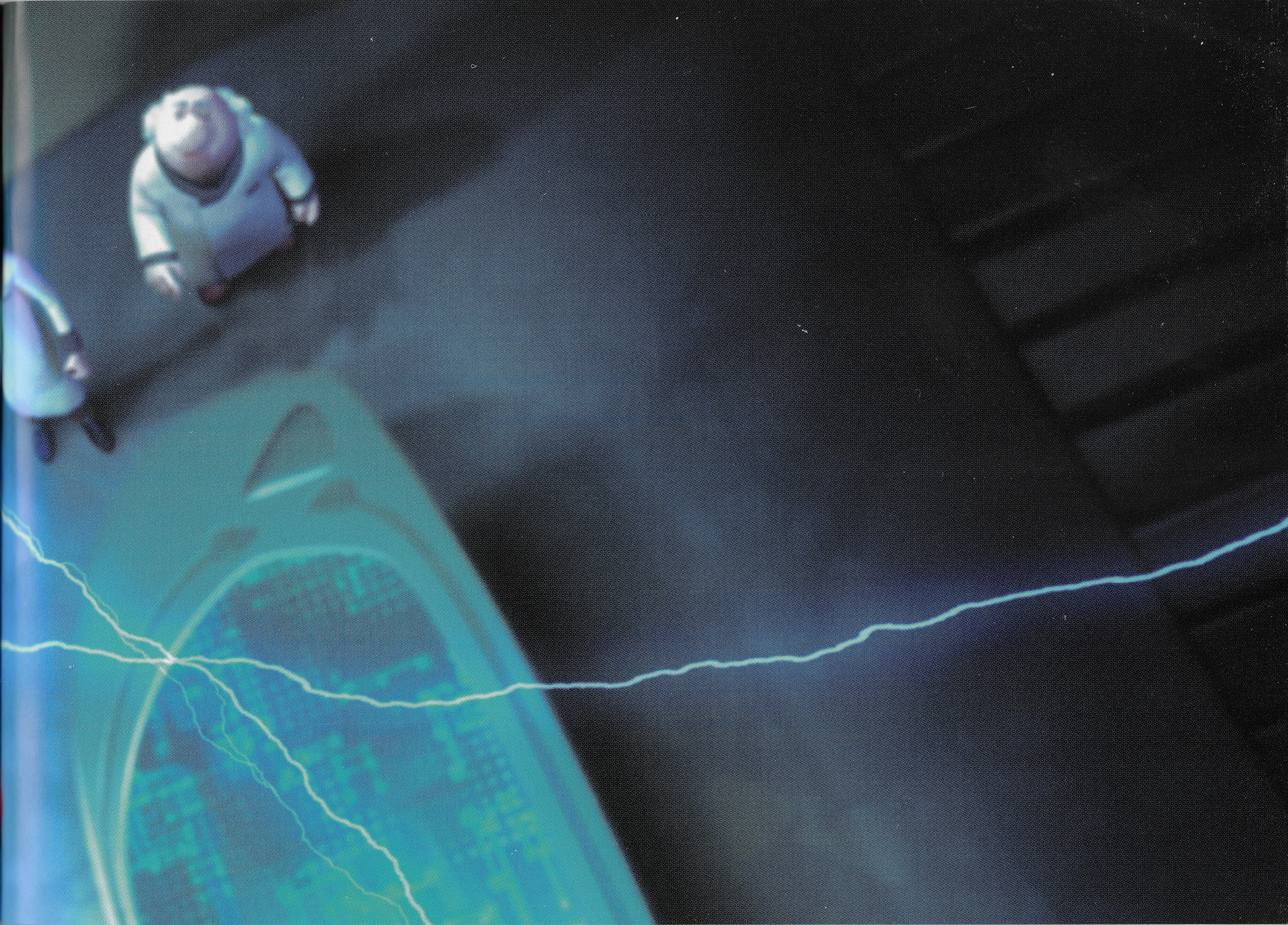
アルバム集



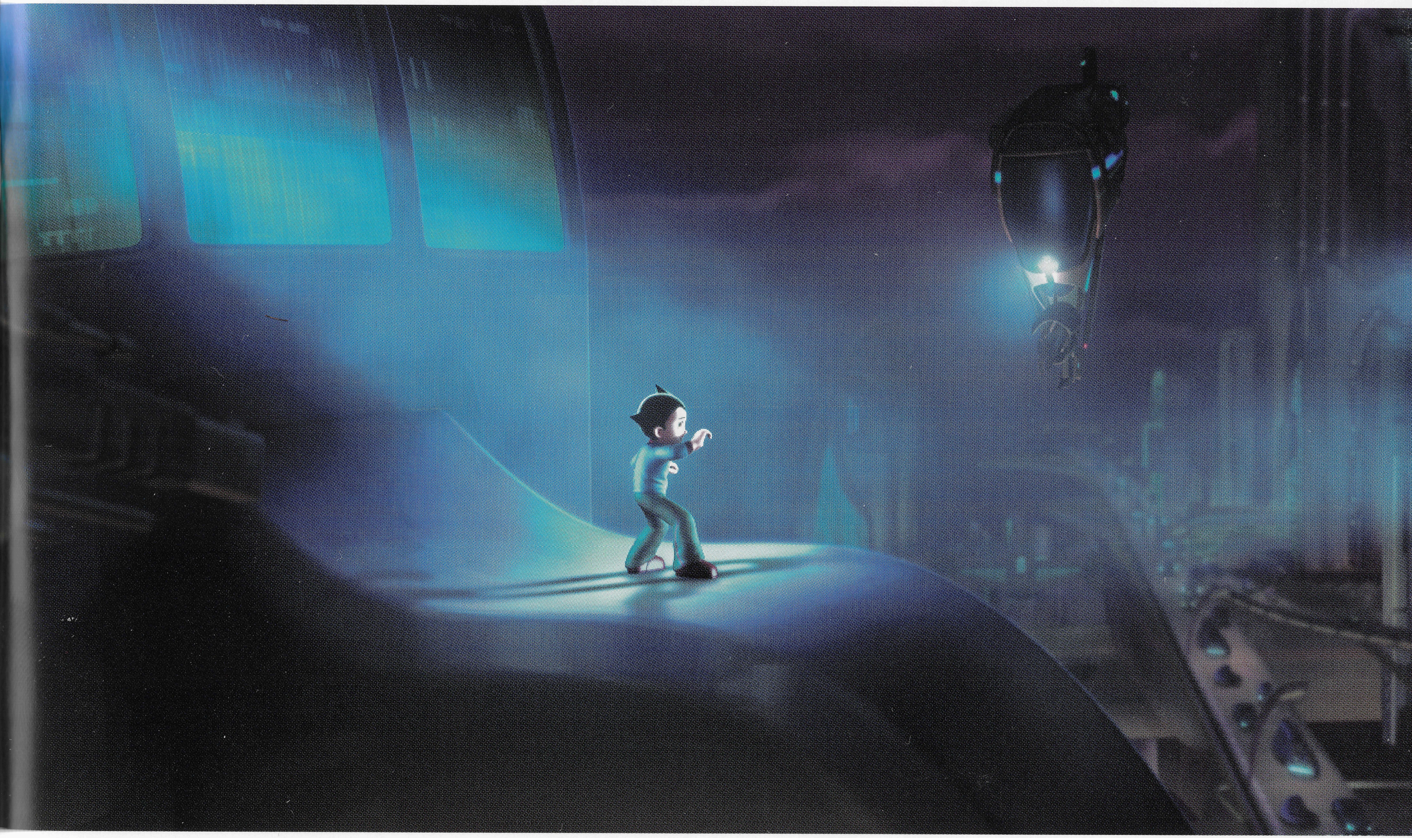
Einzelheit Fig.1
¿welches Farbe? ¿Blau?
Soil
Water
Ag/Hort System
Indicators
Semi Arid
Social Research
Pesticides

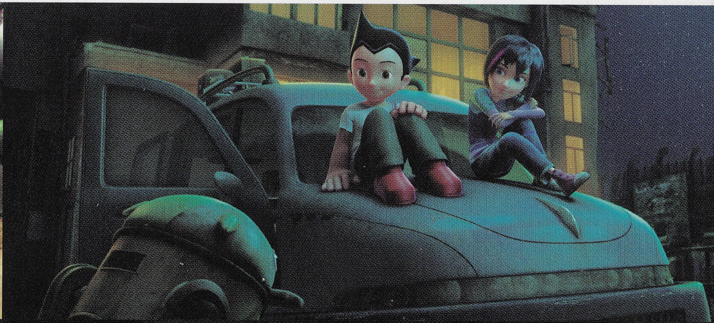


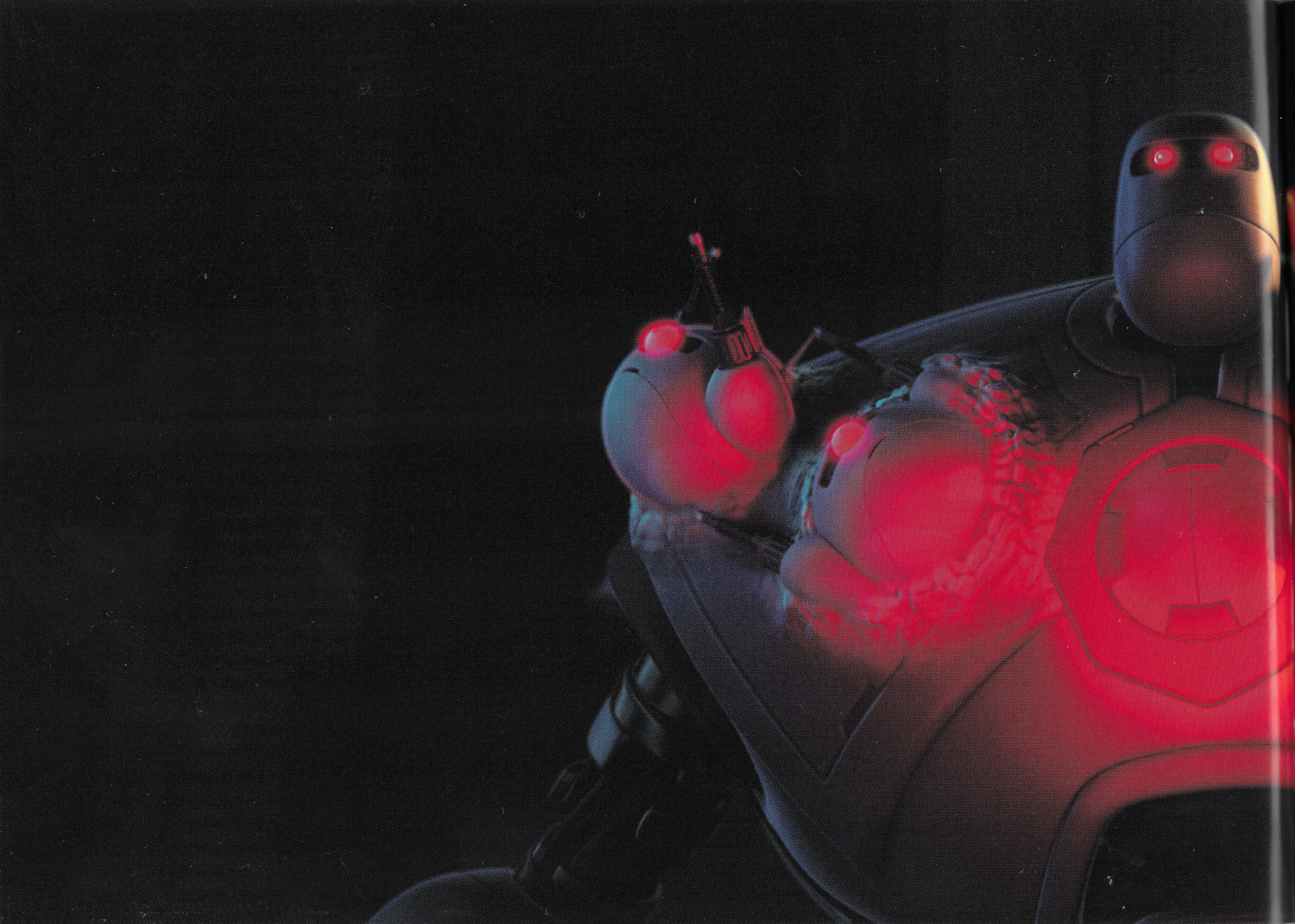


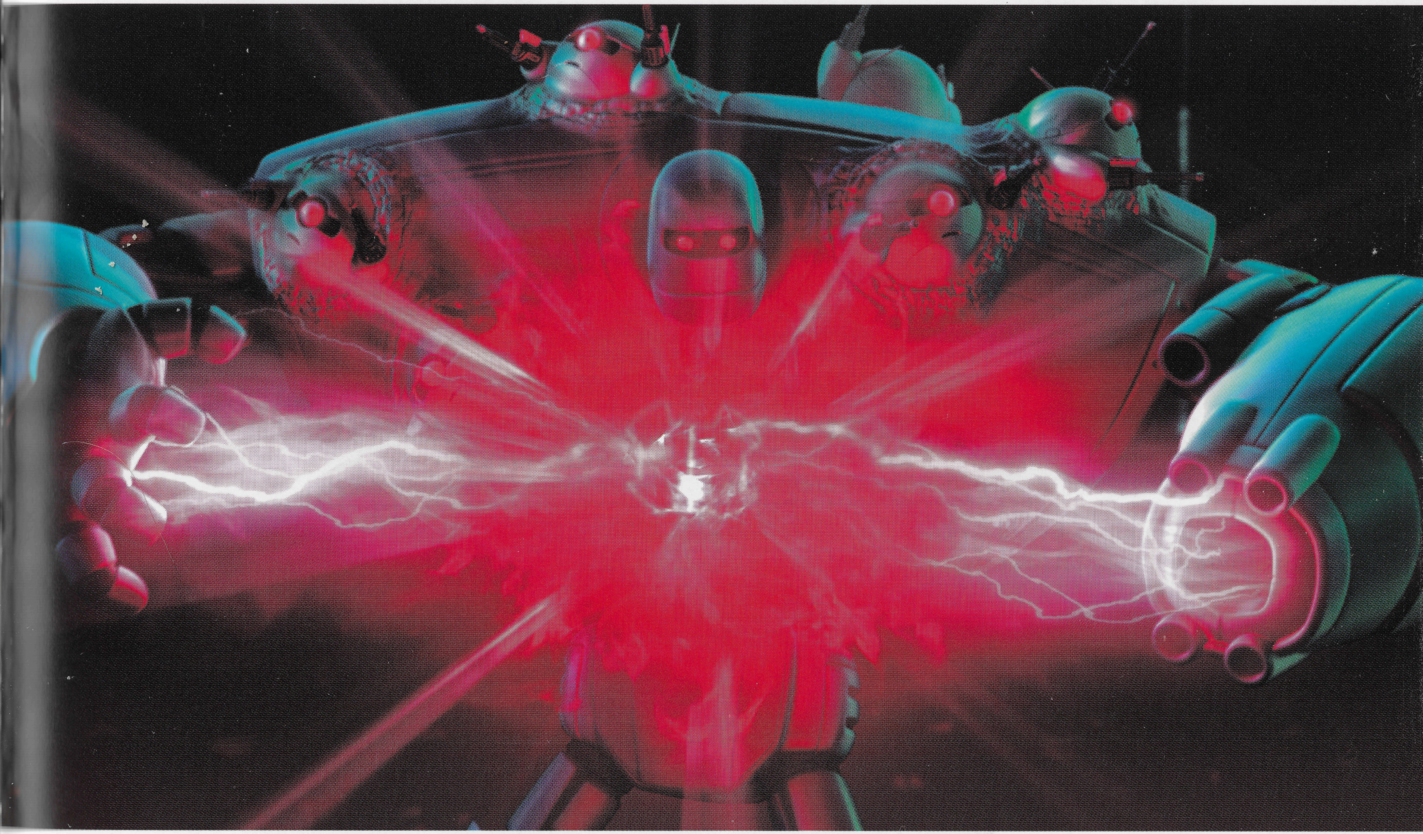


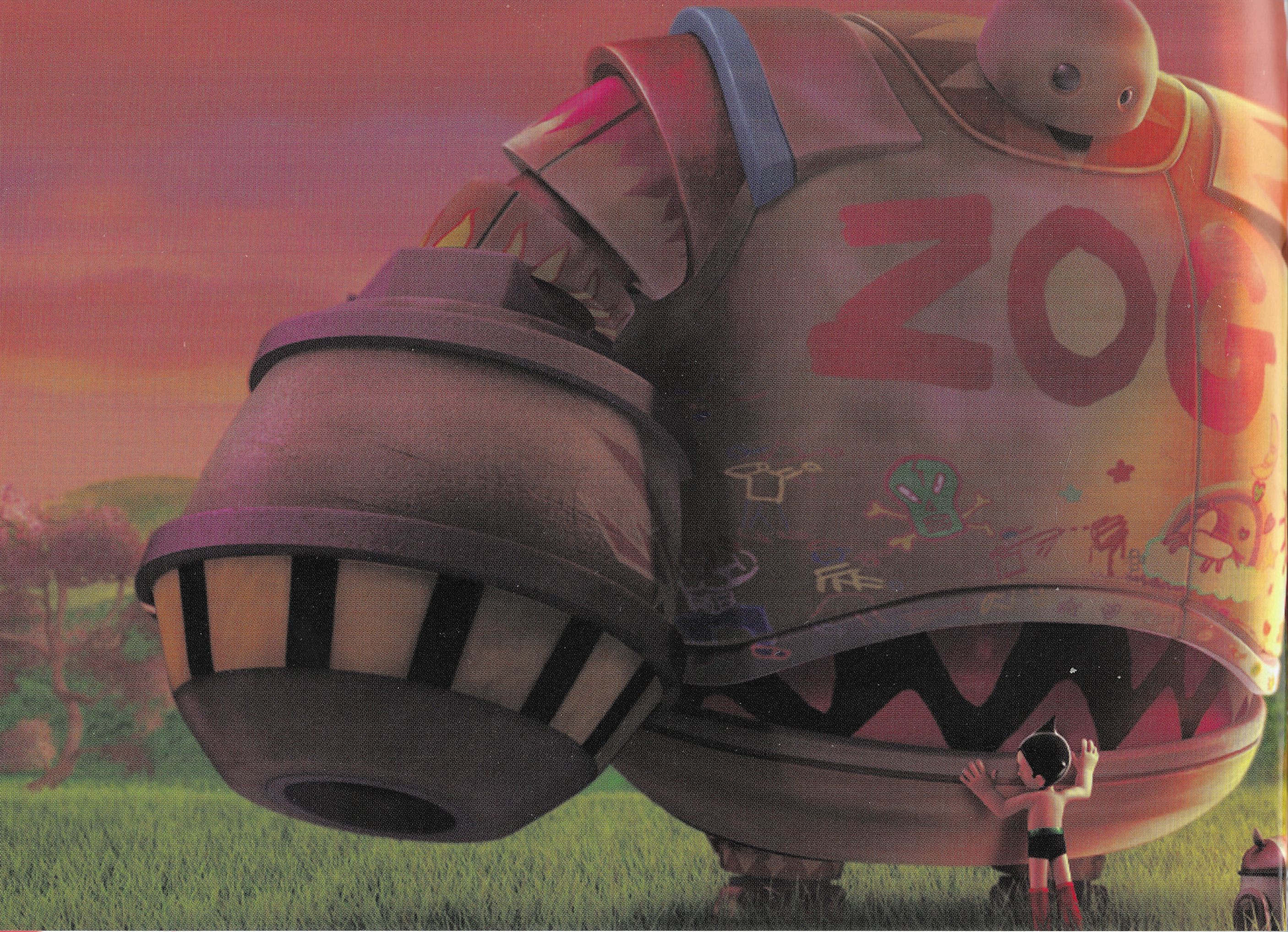
SCIENCE
IT'S WHAT
WE'RE
MADE OF
新发行
PRINCESS
SHAMPOO
FUN
LIVE
LAUGH










ZOG

© 2009 Imagi Crystal Limited Original Manga © Tezuka Productions Co., Ltd.